

## ごみ・生活排水に関するアンケート調査 ご協力をお願い

寒冷の候、皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素より本市環境行政に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では循環型社会を形成するため、更なるごみの減量化・資源化に向けた取り組みを行っています。

このアンケートは、令和3年度に行う「日進市一般廃棄物処理基本計画」の見直しに合わせて、市民の皆様がごみ処理についてどのように考えておられるかをお聞かせいただき、ごみの減量化・資源化の方策に繋げていくために実施するものです。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は統計的に処理を行い、調査目的以外には一切使用いたしません。

令和3年●●月

日進市長 近藤 裕貴

※本アンケートは、令和2年●●月●●日現在の市民の方から、無作為に抽出した3,000世帯を対象として実施しています。

### 【このアンケート調査票の構成】

- |                        |      |
|------------------------|------|
| 1. あなたご自身のことについて       | P. 1 |
| 2. ごみ減量やリサイクルの取り組みについて | P. 2 |
| 3. 市のリサイクル事業について       | P. 9 |
| 4. 市のごみ収集サービスについて      | P.10 |

【ご記入に当たってのお願い】

◇調査票の記入について

- ・ 同封の調査票の質問に黒の鉛筆かボールペンではっきりと記入・回答の上、同封の返信用封筒にてご返送ください。
- ・ 回答者は同一世帯のどなたでも結構です。なお、出来る限りお一人で回答してください。
- ・ 質問ごとに該当する番号を○で囲んでください。質問によっては、( ) 内へ記入していただくことがあります。

◇調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

日進市 生活安全部 環境課 資源循環係

電 話 0561-73-2883 (直通)

F A X 0561-72-4603

E-mail kankyo@city.nisshin.lg.jp

## 1. あなたご自身のことについてお伺いします。

問1-① あなたの性別は、どちらですか。(○は1つだけ)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問1-② あなたの年齢についてお答えください。(○は1つだけ)

- |           |         |         |
|-----------|---------|---------|
| 1. 10歳代   | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代   | 5. 50歳代 | 6. 60歳代 |
| 7. 70歳代以上 |         |         |

問1-③ あなたの世帯構成をお答えください。(○は1つだけ)

- |       |         |       |       |
|-------|---------|-------|-------|
| 1. 1人 | 2. 2人   | 3. 3人 | 4. 4人 |
| 5. 5人 | 6. 6人以上 |       |       |

問1-④ あなたの職業についてお答えください。(○は1つだけ)

- |       |            |               |
|-------|------------|---------------|
| 1. 農業 | 2. 自営業     | 3. 会社員(公務員含む) |
| 4. 学生 | 5. 専業主婦(夫) | 6. パートアルバイト   |
| 7. 無職 | 8. その他     |               |

問1-⑤ あなたのお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

- |             |             |         |
|-------------|-------------|---------|
| 1. 戸建て(持ち家) | 2. 戸建て(賃貸)  |         |
| 3. 集合住宅(賃貸) | 4. 集合住宅(分譲) | 5. 併用住宅 |

問1-⑥ 現在のところに何年ぐらいお住まいですか。(○は1つだけ)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 1年未満     | 2. 1年以上3年未満 |
| 3. 3年以上5年未満 | 4. 5年以上     |

問1-⑦ あなたがお住まいの地区は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

- |         |         |          |          |
|---------|---------|----------|----------|
| 1. 赤池   | 2. 赤池町  | 3. 赤池南   | 4. 浅田町   |
| 5. 浅田平子 | 6. 岩崎台  | 7. 岩崎町   | 8. 岩藤町   |
| 9. 梅森台  | 10. 梅森町 | 11. 折戸町  | 12. 香久山  |
| 13. 蟹甲町 | 14. 北新町 | 15. 米野木台 | 16. 米野木町 |
| 17. 五色園 | 18. 栄   | 19. 三本木町 | 20. 竹の山  |
| 21. 野方町 | 22. 東山  | 23. 藤枝町  | 24. 藤島町  |
| 25. 藤塚  | 26. 本郷町 | 27. 南ヶ丘  |          |

問1-⑧ ご自宅の排水形態は下記のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

- |          |              |          |
|----------|--------------|----------|
| 1. 公共下水道 | 2. 集中浄化槽     | 3. 合併浄化槽 |
| 4. 単独浄化槽 | 5. 浄化槽(種類不明) | 6. その他   |
| 7. わからない |              |          |

## 2. あなたのごみ減量やリサイクルの取り組みについてお伺いします。

私たちが日常生活で消費する食品や製品には、地球が長い時間をかけて作り上げた貴重な資源やエネルギーが多く費やされています。これらは最終的にごみとして処理するため、多くのエネルギーを消費するとともに温室効果ガスを発生させ、地球環境に負荷を与えています。

そこで、市民の皆さまにごみ減量やリサイクルの取り組みについてお伺いします。

問2 日頃の暮らしの中で、ごみの問題をどのようにとらえていますか。(○は1つだけ)

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 深刻だとは考えていない            |
| 2. 深刻だと考え、日頃意識して行動もしている   |
| 3. 深刻だと考えているが、特に日頃行動していない |
| 4. わからない                  |

問3 あなたはごみ減量やリサイクルを意識していますか。(○は1つだけ)

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1. いつも意識している | 2. 時々意識している |
| 3. 意識していない   |             |

問4 市内ではごみの減量やリサイクル推進のために以下の取り組みが行われています。あなたが利用している取り組みはありますか。(○はいくつでも可)

- |                    |
|--------------------|
| 1. エコドーム(回収ステーション) |
| 2. 資源回収拠点          |
| 3. 粗大ごみ収集の電話予約     |
| 4. 電動生ごみ処理機購入補助    |
| 5. 生ごみ堆肥化容器購入補助    |
| 6. 団体資源回収補助        |
| 7. 電動生ごみ処理機無料貸出    |

問5 本市では「燃えないごみ」の分別・収集方法について、平成29年11月から「発火性危険物」との分別が始まり、平成30年4月からは、さらに「陶磁器・ガラス」「金属類」との分別と収集日の変更がありました。変更したことをどのように思いますか。(○は1つだけ)

- |               |
|---------------|
| 1. 問題ない       |
| 2. 分別方法が変わり不便 |
| 3. 収集日が変わり不便  |
| 4. その他( )     |

問6 あなたの住んでいる町内で、町内会や子供会等が資源物地域回収を実施していますか。(○は1つだけ)

- |           |            |          |
|-----------|------------|----------|
| 1. 実施している | 2. 実施していない | 3. わからない |
|-----------|------------|----------|

問7 あなたの資源物地域回収の利用状況についてお答えください。(○は1つだけ)

1. いつも利用している
2. たまに利用している
3. 利用していないが、今後は利用したい
4. 利用したことがなく、今後も利用予定はない

問7で資源物地域回収について「3.」、「4.」(利用していない)を選んだ方にお聞きします。

問8 あなたが資源物地域回収を利用しないのはなぜですか。(○はいくつでも可)

1. 住んでいる地域が回収を行っているかわからないから
2. 通常のごみ収集で十分だから
3. 回収場所がわからないから
4. 行っている日時がわからないから
5. 回収場所に持っていくのが面倒だから
6. 回収品目がわからないから
7. 回収されたものがどのように処理されるのかわからないから
8. 回収品目となるごみが出ないから
9. 住んでいる地域では実施していないから
10. その他( )

問9 普段の生活においてごみの分別や出さないようにするために取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも可)

1. 必要以上のものは買わないようにしている
2. 使い捨て商品を買わず、詰め替え商品を買っている
3. 裸売り(ラップ・トレイのないもの)の野菜や魚等を優先に購入している
4. プラスチック製品よりも、紙製品を優先に購入している
5. リサイクルショップを利用して購入するようにしている
6. すぐ捨てるのではなく、修理・修繕して長く使うようにしている
7. 家電製品等を購入する場合、耐久性や修理などを考慮して購入している
8. レジ袋を断って、マイバッグで買い物している
9. 過剰包装を断っている
10. ティッシュなどの代わりにハンカチやタオル、雑巾を使用するようにしている
11. 家庭内で「ムダ」をなくすよう話をしている
12. WEB新聞を購読している
13. その他( )

問 10 燃えるごみ袋の中身の分類を調査した結果では、燃えるごみの約 40%は生ごみで水分が多く含まれており、水分を減らすことは経費の削減に繋がります。あなたが、生ごみの減量のために行っていることや、生ごみに水分が含まれないようにしている取り組みはありますか。(〇はいくつでも可)

1. 食べ残しをしない。食べきれぬ量しか作らない
2. 三角コーナーや水切りネットで水切りをしている
3. 野菜の使えない部分は洗う前に切り落としている
4. 野菜くずなどは乾燥させている
5. 電動生ごみ処理機を利用している
6. 生ごみを堆肥化している
7. 草刈りをした草をしばらくおいて乾かしている
8. その他 ( )

問 11 食品ロス(※1)削減のために、あなたが心掛けていることはありますか。(〇はいくつでも可)

1. 買い物に行く前に、冷蔵庫の中身を確認し、買いすぎないようにしている
2. ばら売りや小袋などを活用し、必要な量だけを購入している
3. 食品の賞味(消費)期限に注意して、食べ忘れないようにしている
4. 野菜の皮や芯などを料理に使うなど、食材を無駄なく使っている
5. 料理は残さず食べるようにしている
6. フードドライブ(※2)に協力している

(※1) 食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品をいう。食べ物を捨てることはもったいないことで、環境にも悪い影響を与えてしまう。

(※2) フードドライブとは、各家庭で余った食品を持ち寄り、それを必要とする人々にフードバンクなどを通じて寄付する活動。

問 12 ごみを出す際、分別方法がわからない場合には、どのように調べていますか。(〇はいくつでも可)

1. 家庭ごみ&資源の出し方ガイドブック
2. 市のホームページ
3. アプリ(全国ごみの日ナビ(ごみの日お知らせアプリ))
4. 電話で問い合わせる
5. その他 ( )

問 13 あなたが、普段の生活の中で取り組んでいる排水対策の取り組みはありますか。  
(○はいくつでも可)

1. 食べ残しや調理くずは流しに直接流さない。
2. 味噌汁、ビール、牛乳等は流しに流さない。
3. 煮物の汁等、可能なものは新聞紙等にしみ込ませ、ごみとして出す。
4. 使用済み油は新聞紙等にしみ込ませる、固形化する等してごみに出す。
5. 調理器具の汚れはふき取ってから洗う。
6. 三角コーナーや流しのカゴに水切り袋等をつける。
7. 米のとぎ汁は、植木にやる等により再利用している。
8. 食器用洗剤の使用量を減らす。
9. 食器洗いにアクリルたわしを使う。
10. 環境への負荷が少ない洗剤（重曹洗剤等）を使う。
11. 洗濯洗剤の使用量を減らす。
12. 風呂の残り湯を洗濯に使い、水の使用量を減らす。
13. ヘアカラーの薬剤を流さない。
14. その他（ )

### 3. 市のリサイクル事業についてお伺いします。

本市ではごみ集積所における資源の回収業務は「プラスチック製容器包装」、「びん・缶・陶磁器・ガラス」を対象としており、紙類やペットボトルの回収はエコドームや店舗等の資源回収拠点にて行っています。

市民の皆さまにご協力をいただき、リサイクル率は県内の市で 11 番目に高い水準（平成 30 年度実績）となっておりますが、組成調査によると、まだごみの中にリサイクルできる資源が混入されています。

リサイクル率の更なる向上を目指し、ごみ減量に繋がる施策の参考とするため、リサイクル事業についてお伺いします。

問 14 あなたはお近くの資源回収拠点で新たに回収して欲しい品目についてお聞きします。(○はいくつでも可)

- |            |          |           |
|------------|----------|-----------|
| 1. ペットボトル  | 2. びん    | 3. かん     |
| 4. 発泡スチロール | 5. 段ボール  | 6. 新聞紙    |
| 7. 雑古紙     | 8. 古布    | 9. 紙製容器包装 |
| 10. 牛乳パック  | 11. 紙パック | 12. 白トレイ  |
| 13. その他（ ) |          |           |

問 15 令和元年度のごみの組成調査によると、家庭ごみの内、約1割がリサイクル可能な紙類となっています。「紙製容器包装（紙袋、包装紙、紙製容器包装マークがついているもの）」を「びん・缶」と同じようにごみ集積所において定期的に回収することについてどう思われますか。（○は1つまで）

- |              |     |   |
|--------------|-----|---|
| 1. 賛成        | 理由（ | ） |
| 2. 反対        | 理由（ | ） |
| 3. どちらとも言えない | 理由（ | ） |

#### 4. 市のごみ収集サービスについてお伺いします。

本市のごみ収集運搬費用は約3億円、その他中間処理費用や尾張三衛生組合負担金等を合算すると、ごみ処理に関して年間約8億円以上の経費を要しています。

ごみ自体の減量や、資源の分別を図ることにより、これらの経費を減らすことにつながりますので、新施策への参考意見としてお伺いします。

問 16 日進市のごみ集積所では①燃えるごみ、②金属類、③プラスチック製容器包装、④びん・缶・陶磁器・ガラスに分別して家庭ごみを出すルールとなっていますが、この分別についてどう思われますか。（○は1つだけ）

- |              |   |
|--------------|---|
| 1. ちょうど良い    |   |
| 2. もっと細分化すべき |   |
| 3. 分別が多すぎる   |   |
| 4. その他（      | ） |

問 17 市のごみ収集の回数についてどう思われますか。それぞれお答えください。（各項目○は1つだけ）

○燃えるごみ（週2回）

- |           |             |          |
|-----------|-------------|----------|
| 1. ちょうど良い | 2. もっと増やすべき | 3. 減らすべき |
|-----------|-------------|----------|

○金属類（月1回）

- |           |             |          |
|-----------|-------------|----------|
| 1. ちょうど良い | 2. もっと増やすべき | 3. 減らすべき |
|-----------|-------------|----------|

○プラスチック製容器包装（週1回）

- |           |             |          |
|-----------|-------------|----------|
| 1. ちょうど良い | 2. もっと増やすべき | 3. 減らすべき |
|-----------|-------------|----------|

○びん・缶・陶磁器・ガラス（月2回）

- |           |             |          |
|-----------|-------------|----------|
| 1. ちょうど良い | 2. もっと増やすべき | 3. 減らすべき |
|-----------|-------------|----------|

問 18 本市ではごみ処理有料化として、ごみ袋や粗大ごみ処理券の売上（令和元年度：約 9,600 万円）を廃棄物処理事業（令和元年度：約 8 億 4,000 万円、1 世帯平均約 22,432 円）の財源に充てています。ごみ袋や粗大ごみの処理券の価格についてどう思われますか。それぞれお答えください。（各項目○は1つだけ）

○ごみ袋大の価格

- |       |          |       |
|-------|----------|-------|
| 1. 高い | 2. やや高い  | 3. 普通 |
| 4. 安い | 5. わからない |       |

○ごみ袋小の価格

- |       |          |       |
|-------|----------|-------|
| 1. 高い | 2. やや高い  | 3. 普通 |
| 4. 安い | 5. わからない |       |

○粗大ごみ処理券の価格

- |       |          |       |
|-------|----------|-------|
| 1. 高い | 2. やや高い  | 3. 普通 |
| 4. 安い | 5. わからない |       |

問 19 本市では、「燃えるごみ袋」「資源袋（金属類用）」「プラスチック製容器包装等袋」とそれぞれサイズが指定されています。生活スタイルが変化している中、「燃えるごみ袋」に新たな大きさの導入について、あなたのお考えに一番近いものをお答えください。（○は1つだけ）

- |   |   |
|---|---|
| 1. 今の状況で不都合はないので、このままでよい                    |   |
| 2. もうひとまわり大きなサイズがほしい（燃えるごみ・金属類・プラスチック製容器包装） |   |
| 3. その他（                                     | ） |

問 20 ごみ収集について、日進市では集積所にごみを出していただく「ステーション方式」としてありますが、「戸別収集方式」で行っている自治体があります。日進市が「戸別収集方式」に変更した場合、マイナス面や不安になる点として、どのような事を思い浮かべますか。(〇はいくつでも可)

1. ごみ収集の費用が増加し、市の財政的負担が大きくなる。
2. ごみ収集の費用が増加し、ごみ収集袋が値上げされる。
3. 各家庭でカラスや猫の被害対策の必要が生じる。
4. 自宅前に出すことで個人が特定されやすくなり、プライバシーが侵害される。
5. 自宅前に不法投棄される可能性がある。
6. 自宅前に長時間ごみが置かれることになる。
7. 道路上にごみ袋が置かれることにより、景観が悪くなる。
8. ごみ収集車が生活道路を通過し、交通安全が保たれなくなる。
9. 集合住宅専用のごみ集積所を利用している世帯と不公平が生じる。
10. その他 ( )
11. 特に問題や不安はない。

問 21 戸別収集に変更した場合のプラス面や期待する点として、どのようなことを思い浮かべますか。(〇はいくつでも可)

1. ごみ集積所の設置場所をめぐる地域住民のトラブルがなくなる。
2. ごみ集積所までごみ袋を運ぶ負担が少なくなる。
3. 収集日や分別を守らない住民が減り、マナーが向上する。
4. 各家庭で責任を持ってカラスや猫の被害対策を行うことになり、ごみの散乱が少なくなる。
5. 自宅前にごみ袋を出すことで、ごみの排出に対する各自の責任感が強くなる。
6. 戸別収集により、分別の徹底が図れる。
7. ごみ集積所がなくなると集積所の散乱や不法投棄がなくなり、景観が良くなる。
8. ごみ集積所の近隣に対して気を遣う必要がなくなる。
9. ごみ集積所からの遠近による不公平がなくなる。

問 22 ごみのステーション回収には、年間約 3 億円を要しています。  
 戸別収集にした場合、収集箇所が増え、人件費やトラックの増車等により年間費用が 2 倍以上になることが予想されます。  
 費用増に伴い、ごみ袋価格に影響が出ることも予想されますが、戸別収集が必要と考えますか。(〇は 1 つだけ)

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| 1. 実施する必要がある    | 2. どちらかといえば実施する必要がある |
| 3. あまり実施する必要がない | 4. 全く実施する必要はない       |
| 5. わからない        | 6. その他 ( )           |

問 23 市の今後の取組みとして何が必要だと思われますか。(〇は 3 つまで可)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 資源物の回収品目の追加              |
| 2. 収集回数の増加                  |
| 3. ごみ集積所の増設                 |
| 4. 資源回収拠点の増設                |
| 5. 収集方法の見直し                 |
| 6. ごみ出し指導の強化                |
| 7. フリーマーケット等の活性化と市の関与       |
| 8. リサイクルショップ等の情報提供の強化       |
| 9. 集団回収活動の活性化及び補助金の増加       |
| 10. 生ごみ処理機購入補助金の充実          |
| 11. 過剰包装防止、レジ袋削減、マイバッグ運動の啓発 |
| 12. その他 ( )                 |

問 24 市のごみ処理事業関連について役立っている情報元は何ですか。  
 (〇はいくつでも可)

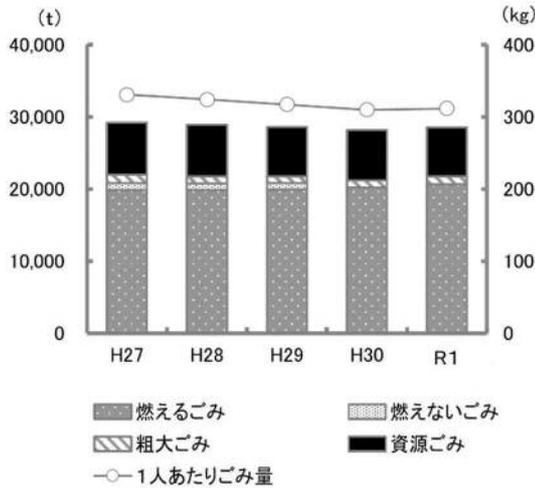
- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. 広報         | 2. ホームページ   |
| 3. 地域の回覧板     | 4. 知人、隣人の情報 |
| 5. テレビ・新聞・雑誌等 | 6. インターネット  |
| 7. 役所等の公共施設   | 8. アプリ      |
| 9. その他 ( )    |             |



## 参考資料 日進市のごみに係るデータ

平成 27 年度から令和元年度までの一般廃棄物に関わるデータです。  
 また、最後のページには「ごみ・資源」の処理の流れがあります。  
 アンケート開始前にお読みいただき、アンケート回答のご参考にさせていただきますようお願いいたします。

### 1 ごみ量の推移

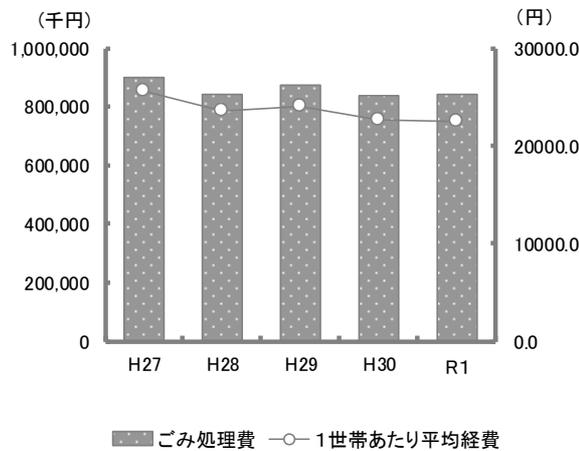


	H27	H28	H29	H30	R1
人口 (人)	88,256	89,202	90,154	90,974	91,652
燃えるごみ (t)	19,850	19,860	19,951	20,239	20,660
燃えないごみ (t)	964	926	904	3	1
粗大ごみ (t)	1,182	960	913	994	1,092
資源ごみ (t)	7,209	7,168	6,822	6,947	6,763
総ごみ量 (t)	29,205	28,914	28,590	28,183	28,516
1人あたりごみ量 (kg)	331	324	317	310	311

資料：日進市清掃事業概要

年間ごみ量は約 29,000t です。  
 なお、平成 30 年度から、燃えないごみ袋を廃止し、金属類の袋を新設しました。

### 2 年間処理経費

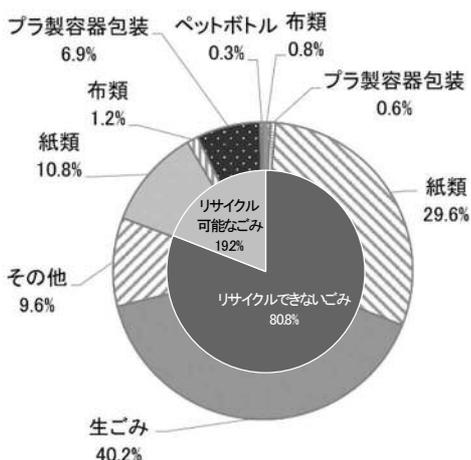


	H27	H28	H29	H30	R1
ごみ処理費 (千円)	897,687	840,109	872,406	835,910	842,556
1世帯あたり平均経費 (円)	25,617	23,538	23,961	22,567	22,432

資料：日進市清掃事業概要

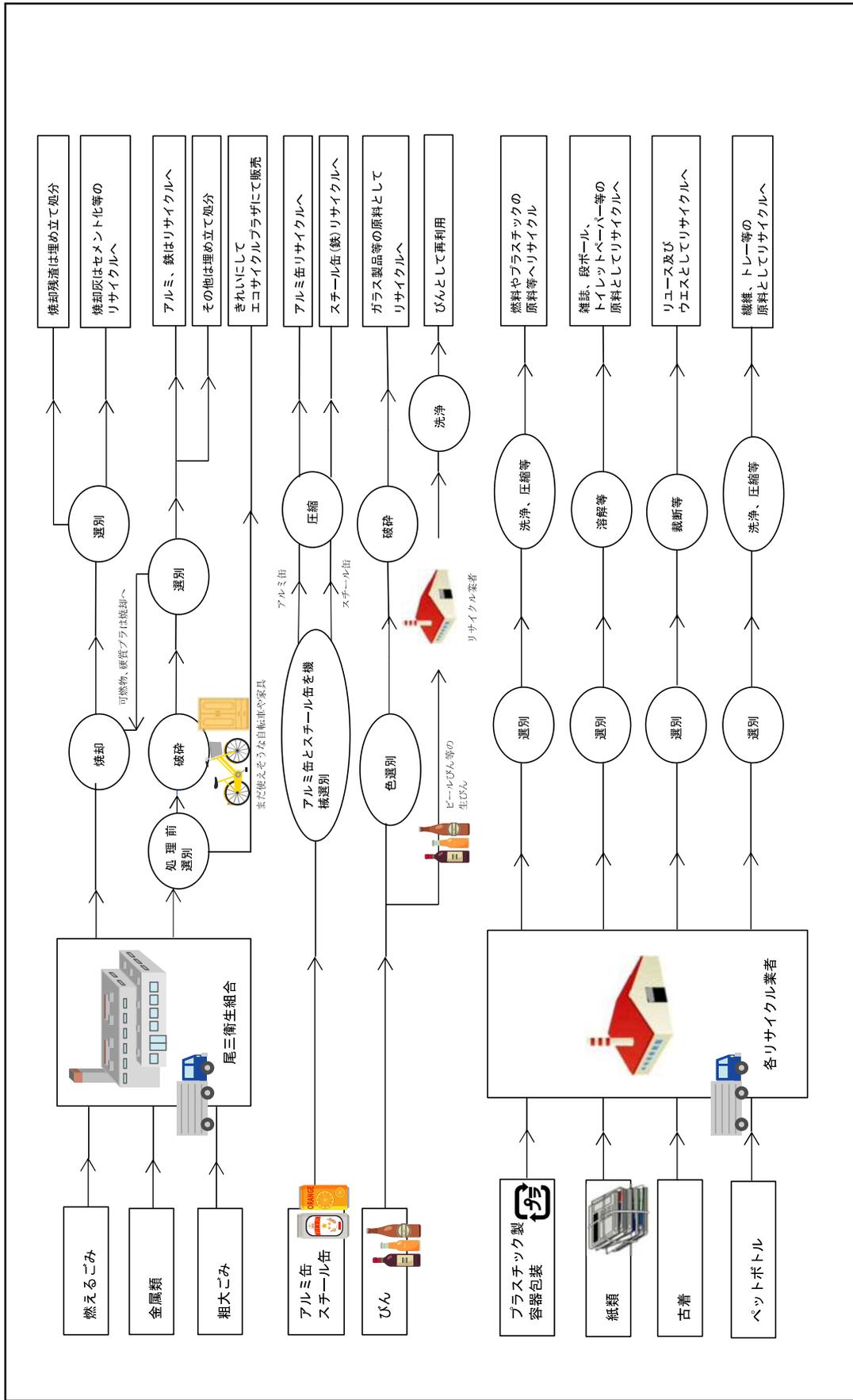
市民の皆様のご協力により、1世帯あたりの平均経費は、概ね減少傾向にあります。

### 3 燃えるごみの組成調査結果



市では毎年ごみ袋の中身を調べる組成調査を行っています。市内3箇所から10袋ずつ合計30袋集め、調査した結果、リサイクルできる資源が19.2%含まれていました。ごみ量の削減には、ごみそのものを減らすことに加えて、資源をリサイクルに回すことも有効な手段となります。

【家庭系ごみ・資源の流れ】 日進市では、ごみや資源は下記の通りの処理されています。エコドームや資源回収拠点で資源を集めており、今後もごみ減量・リサイクル推進を進めてまいります。



## アンケート調査票変更部分一覧(第1回運営部会からの変更点)

通番	該当ページ (※「10月8日運営部会の配布資料「資料3」 (アンケート集)」のページ)	設問番号等	変更内容
1	表紙1枚目	表題「ごみ・生活排水に関する…ご協力をお願い」	強調するため、枠内に薄く影を付けるよう変更。
2	表紙1枚目	「寒冷の候、皆さま…3,000世帯を対象として実施しています。」	全体的に少しゆったりさせて、見やすくするよう変更。
3	表紙1枚目	5行目～7行目	アンケートの目的を強調するため、「このアンケートは、…実施するものです。」に二重線を引くよう変更。
4	表紙1枚目	6行目「…ごみ減量の方策を見出すために…」	「…ごみの減量化・資源化の方策に繋げていくために…」に変更。
5	表紙1枚目		目次(【このアンケートの構成】)を追加。
6	表紙1枚目	【ご記入に当たってのお願い】	「◇調査票の回収について…切手は不要です。」を削除。
7	表紙1枚目	【ご記入に当たってのお願い】	「なお、出来る限りお一人で回答してください。」を追記。
8	P.1	問1-④	削除。
9	P.1	問1-⑤	削除。
10	P.1	問1-⑦	選択肢に、「4.集合住宅(分譲)」を追加。
11	P.1、P.2、P.9、P.10	大見出し	大見出しに番号を付けて、見やすく変更。
12	P.2	問2	設問本文と説明文を分離させ、読みやすく変更。
13	P.3	問3	①設問本文の説明部分「日進市の1人1日あたり…お伺いします。」を削除。 ②設問の「あなたは…取り組まれていますか。」→「あなたは…意識していますか。」に修正。 ③選択肢「3.あまり実践していない」を削除。 ④選択肢すべての、「実践」を「意識」に変更。
14	P.3	問4	①「…ご存知の取り組みはありますか。」→「利用している取り組みはありますか。」に変更。 ②以下の選択肢を削除。 ・選択肢4(不法投棄…) ・選択肢5(小学生…) ・選択肢6(家庭ごみ…) ・選択肢10(ごみゼロ…)
15	P.3	問5	設問の3行目「…収集日の変更がありました。変更したことを…」について、「…収集日の変更がありました。」の後で改行。
16	P.4	問8	①選択肢1「住んでいる地域が資源物地域回収を…」→「住んでいる地域が回収を…」に変更。 ②選択肢8の後に、次の選択肢を追加。 「9.住んでいる地域では実施していないから」
17	P.4	問9	削除。
18	P.4	問10	削除。
19	P.5～P.6	問11	削除し、問9、問10に再編成。
20	P.6	問11(【生ごみ減量の取り組みについて】)	再編成して「問10」とした。設問文の中に、「水分を減らすことが、経費の削減に繋がる」旨を記載。
21	P.7	問12	削除。
22	P.7	問13	削除。
23	P.8	問16	「問13」として再編成し、質問数を削減。
24	P.9	問17	削除。
25	P.10	問21の選択肢	「3.少なくともよい」→「3.減らすべき」に変更。
26	P.11	問24	削除。
27	P.13		自由意見欄を追加。
28	P.13		返送期限を追記。
29	P.13	あとがき部分	「以上で終わりです。…(切手不要)にてご返送ください。」の文字を大きくするよう変更。
30	全体		文字を若干大きくするよう変更。
31	全体		参考資料(「日進市のごみに係るデータ」、「家庭系ごみ・資源の流れ」)を追加。